

令和8年9月7日

保護者の皆様

四国中央市立中之庄小学校長 神野 尚代

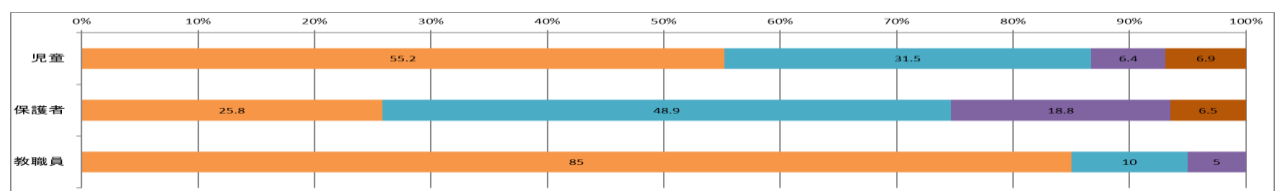
学校教育アンケートの集計結果について

処暑の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃は、本校の教育活動に対しましてご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

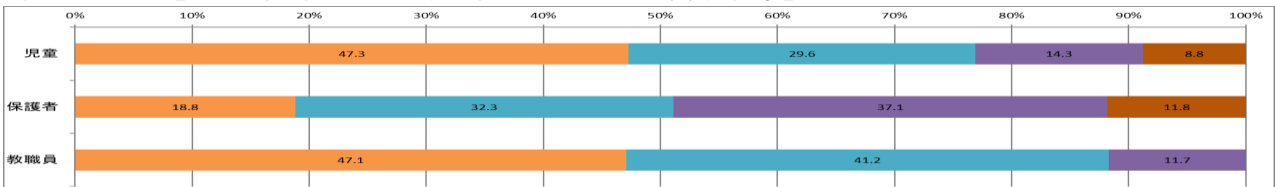
さて、1学期末のアンケート調査にご協力くださりありがとうございました。集計結果が出ましたので、児童のアンケート結果と併せてご報告いたします。貴重なご意見を今後の学校運営に生かしていきたいと考えております。今後ともよろしくお願いいたします。

〈A：そう思う B：少しそう思う C：あまり思わない D：そう思わない〉

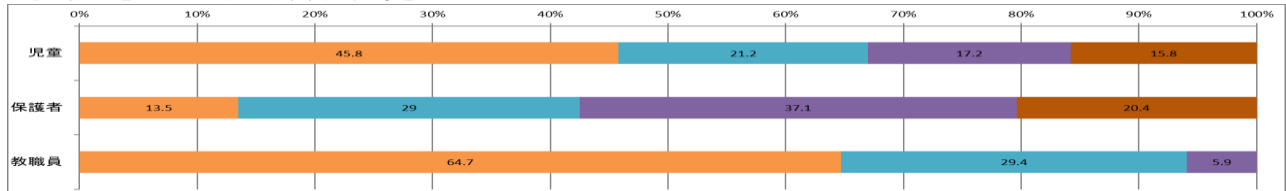
授業は分かりやすく 楽しい。（教職員：分かりやすく楽しい授業づくりに取り組んでいる）



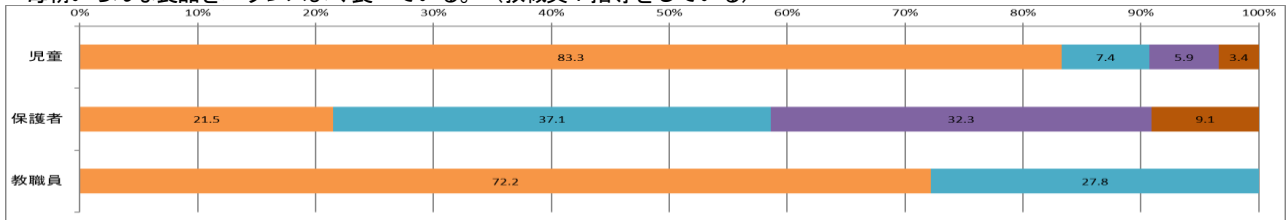
家で自分で計画を立てて毎日学習している。（学年×10分）（教職員：指導をしている）



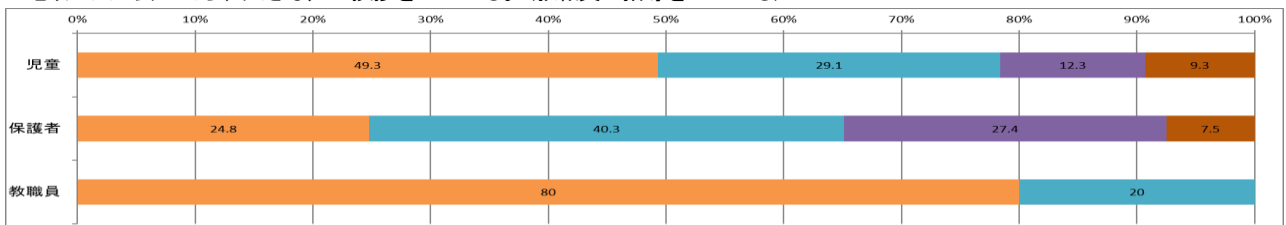
家で読書をしている。（教職員：指導をしている）



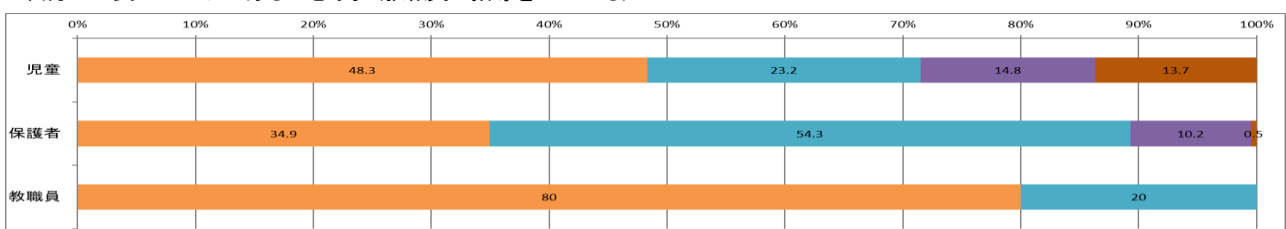
毎朝いろんな食品をバランスよく食べている。（教職員：指導をしている）



地域の人に会ったら、大きな声で挨拶をしている。（教職員：指導をしている）



自分には良いところがあると思う。（教職員：指導をしている）



～ 結果の考察 ～

- 「授業は分かりやすく、楽しい」の設問については、9割近くの児童が肯定的な回答をしているものの、昨年度に比べ若干の低下が見られます。保護者の方の肯定的な回答の割合との差につきましては、家庭での学習の話題やテスト・課題の状況を通した評価が反映されていると考えられます。これまで進めてきたICT機器の効果的な活用や体験的な学習活動が、児童の興味・関心につながっているのではと考えています。今後も基礎・基本の確実な定着に向け、デジタルとアナログのそれぞれの良さを生かした授業改善を行ってまいります。また、えひめCBT（EILS）等の活用に加え、放課後学習などを通じた個別指導も充実させ、より多くの児童が「分かった」「できた」を実感できる授業づくりに努めます。
- 「家で自分で計画を立てて毎日学習している」「家で読書をしている」の設問については、児童・保護者の方ともに肯定的な割合が約半数～6割程度にとどまり、家庭での学習習慣や読書の定着にはまだ課題が見られます。学校でも「おすすめの本の紹介」や学級文庫の充実などを通して、興味・関心を高める工夫をしております。ご家庭におかれましても、学年はじめに配付いたしました「家庭学習の手引き」等を参考に、机に向かう習慣づくりや読書への声掛けにご協力いただけますと幸いです。
- 「困ったことがあったら、友達や先生に相談している」の設問については、児童の約75%、保護者の方の約86%が肯定的に捉えており、学校や家庭でSOSを出せる環境が整いつつあります。一方で、約25%の児童は「あまり相談できていない」と感じている現状もあります。定期的な教育相談（アンケートや面談）の実施や、日頃の温かい人間関係づくりを通して、声を出しにくい児童の変化にも早期に気付ける体制をさらに強化してまいります。
- 「自分には良いところがあると思う」の設問については、保護者の方や教職員が高く評価している一方で、児童自身の肯定的な回答は約7割（「そう思う」は48.3%）であり、約3割の児童が自分の良さに十分な自信を持っていないと考えられます。周りの大人が感じている子どもたちの持ち味や頑張りを、日々の具体的な声掛けや価値づけによって本人にしっかり届ける取組を行い、自己肯定感（自己有用感）を高めてまいります。ご家庭でもご協力をお願いいたします。
- 「毎朝いろんな食品をバランスよく食べている」の設問については、児童の9割以上（特に「そう思う」が83.3%）が「食べている」と実感しているのに対し、保護者の方の肯定的な回答は約6割にとどまり、大きな意識差が生じています。児童は「朝食を食べたこと」自体に満足している傾向がありますが、保護者の方は品数や栄養バランスの観点から慎重に評価されていることがうかがえます。食育指導や給食だより等を通し、バランスよく食べることの大切さを継続して伝えてまいります。
- 「地域の人に会ったら、大きな声で挨拶をしている」の設問については、児童の約78%が意識して挨拶をしている一方で、保護者の方の肯定的な回答は約65%となっています。相手や状況によって「声が小さくなってしまう」「自分から言えない」といった実態や、登下校以外の地域での挨拶に課題があると考えられます。地域見守り隊の方々や保護者の皆様のご協力のもと、どこでも気持ちの良い挨拶ができる児童の育成に努めてまいります。今後ともご協力よろしくをお願いいたします。

～ 改善に向けていただいた主なご意見に対する回答 ～

- 児童への対応や学級経営についてご意見をいただきました。今年度は、学級数の減少により、児童数が30名を超える学級がほとんどとなっております。1学期より行っております複数教員による指導や地域ボランティアの方々による授業サポート（見守りや学習補助等）など、地域の力もお借りしながら、組織的に対応してまいります。児童数の多い学級におきましても、一人一人の良さや課題、些細な変化を見逃さないよう、全教職員で協力して指導・見届けをしてまいりますので、お子さんの様子で気になることがございましたら、小さなことでも遠慮なく学校へご相談ください。

子どもたちが毎日安心して安全に学校生活を送れるよう、教職員一丸となってサポートしてまいります。2学期も、学校、家庭が協力して、児童の健やかで豊かな成長を支援していけますよう、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。